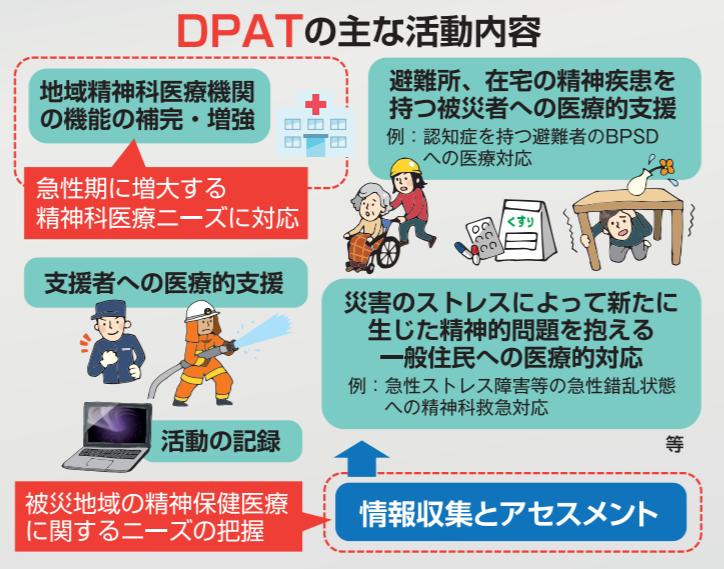


DPAT
熊本地震に災害派遣精神医療チームを派遣! — 被災者の「心のケア」を —

4月14日から発生した熊本地震に対して、4月16日より千葉県DPATを派遣しています。

DPATとは、自然災害や航空機、列車事故、犯罪事件などの大規模災害等の後、被災地域に入り、精神科医療及び精神保健活動の支援を行う専門的なチームです。昨年の千葉県議会6月議会における公明党の代表質問でDPATの設置を提案・要望しました。



2020年 東京パラリンピックの一部競技が幕張で開催されます。

オリンピック競技に加えて、以下のパラリンピック4競技が幕張メッセで開催されます。

ゴルボーラ: 平成32年8月26日~9月3日

シッティングバーボール: 平成32年8月26日~9月4日

車いすフェンシング: 平成32年9月2日~9月6日

テコンドー: 未定



ゴルボーラ

(一社)日本ゴルボーラ協会提供

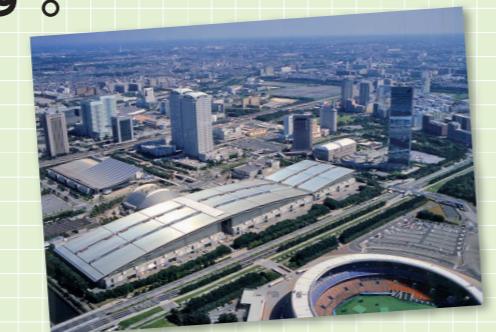


(一社)パラバレーボール協会提供



車いすフェンシング

シッティングバーボール



topic

皆様の県政に対するお声をお寄せください!

千葉県議会議員

田村こうさく

千葉県議会 公明党控室 〒260-0855 千葉市中央区市場1-5

FAX.043-227-9162
Email:kosakutamura@gmail.com
<http://tamura-kosaku.com>
[f www.facebook.com/kosaku.tamura](https://www.facebook.com/kosaku.tamura)
[t drkosakutamura](https://twitter.com/drkosakutamura)

Political information paper vol.2 発行日／平成28年5月 発行／公明党千葉県議団 田村耕作

千葉県議会議員

田村こうさくNEWS

2016
春号

<http://tamura-kosaku.com> [f www.facebook.com/kosaku.tamura](https://www.facebook.com/kosaku.tamura) [t drkosakutamura](https://twitter.com/drkosakutamura)



平成28年 2月議会

2月25日(木)に当選後初となる一般質問を行いました。
所属する健康福祉常任委員会では医療・福祉に関する質問をしてきましたが、今回の一般質問では委員会では質問できぬ項目(医療・福祉以外)を中心に質問しました。

一般質問

団地再生の推進を!

高度経済成長期に建設されたUR都市機構(以下、URという)の団地の多くは、建設後約半世紀が経過して、施設の老朽化そして住民の高齢化が進んでおります。

URの賃貸住宅においては、65歳以上の高齢者がいる世帯が約39%、平均世帯主年齢が56.8歳であり、その数値はいずれも全国平均を上回るもので(UR賃貸住宅ストック再生・再編方針について)。

高度経済成長期の大都市への人口集中に対応するため整備された団地は建設の時期を同じくすることから、今後急速に高齢化が進展する大都市近郊地域と大規模な団地の立地が重複しているため、高齢化による影響は避けられないものです。そこで、団地再生に向けての千葉県の取り組みについて質問しました。

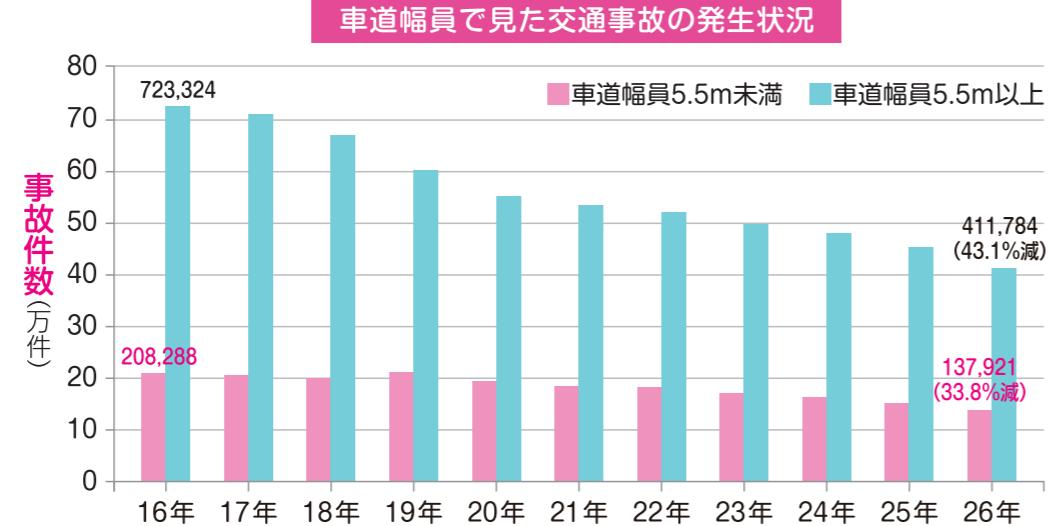


ネットなどによる通信販売に不慣れな高齢者が多数居住する団地においては、徒歩で通える範囲で生活必需品を扱う店舗が不可欠であります。買い物難民を増やさないという観点からも、団地の商店街の存在は重要であります。更には、大規模店舗では叶わない、顔見知りの店主との会話・コミュニケーションを通じて、自然と行われる「地域の見守り」は、とりわけ独居者にとってかけがえないものです。

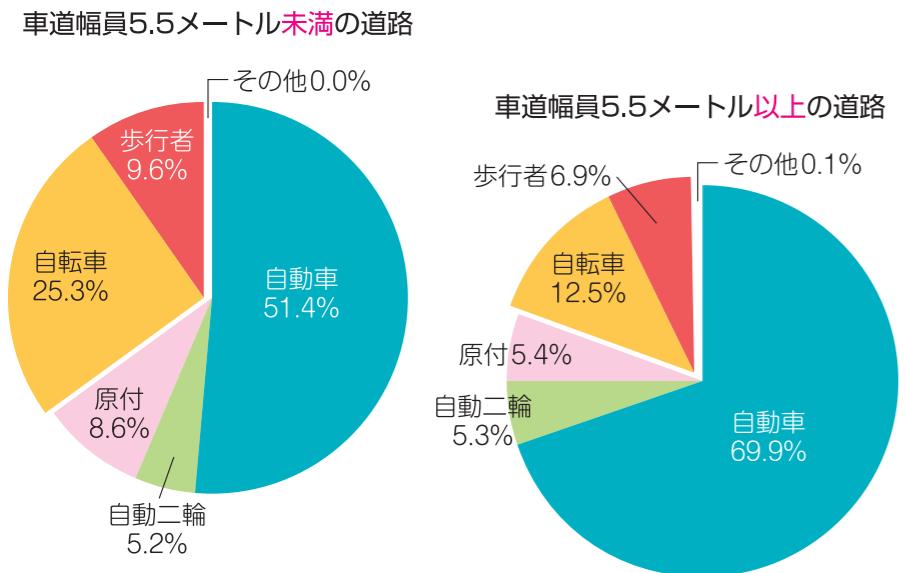


「ゾーン30」の設置拡大を!

生活道路と呼ばれる車道幅員5.5メートル未満の道路における交通事故では歩行者・自転車の死傷率が高くなっています。千葉市においても、地元の方々の協力により行われている「セーフティー・ウォッチャー」など、通学路の安全確保の取り組みは様々ありますが、通学路を猛スピードで駆け抜ける車両を無くすことは不可欠です。



道路幅員別・状態別の交通事故死傷者の構成率（平成26年中）



警察としても、歩道のない狭い通学路などの一定区域を時速30kmに速度制限する「ゾーン30」の取り組み状況と今後の推進について質問しました。逃げ場のない狭い道路では歩行者、自転車の致死率が高く、自動車の速度が時速30kmを超えると致死率が大幅に上昇することから、「ゾーン30」を推進することは、県民の安心・安全を守るうえで、大変有意義なものと考えます。



代表質問

2月24日(水)に阿部俊昭議員(柏市選出)が代表質問を行いました。阿部議員は、東日本大震災で大規模な被害を受けた石巻市出身であり、震災からの復旧復興に力点を置いた質問を行いました。

平成28年 2月議会

2月17日(水)から3月17日(木)までの29日間、千葉県議会2月定例会が開催されました。当局より、平成28年度当初予算案など議案105件が提出され、いずれも可決されました(報告1件)。議会からは提出された意見書(発議)は、「千葉県議会情報公開条例の一部を改正する条例の制定について」など2件が可決されました。

平成28年度当初予算

平成28年度は、「新輝け!ちば元気プラン」の総仕上げの年として、これまで積み上げてきた取組の着実な実行と更なる発展により、しっかりとした成果をあげるため、以下の点を踏まえて予算が組まれています。

- 1 「県内経済の活性化」、「農林水産業の振興と社会基盤づくり」、「くらしの安全・安心の確立」、「子ども・子育て世代への支援の充実」、「医療・福祉の充実」、「環境・文化施策の推進」に重点的に予算を配分することです。
- 2 国の補正予算を積極的に活用し、平成27年度2月補正予算と一体で切れ目がない予算とし、地方創生の加速化などに取り組むことです。
- 3 徹底した事務事業の見直しや歳入確保に取り組み、持続可能な財政構造の確立を目指すことです。

以上の考えのもとに編成した一般会計の当初予算規模は、1兆7,139億24万余円で、前年度比で0.3%の増となっています。

予算規模(一般会計)

1兆7,139億円(対前年度比0.3%増)

歳入内訳

| | |
|-----------|-------------|
| 県税 | 7,942億88百万円 |
| 地方譲与税 | 812億25百万円 |
| 地方交付税 | 1,670億円 |
| 国庫支出金 | 1,779億96百万円 |
| 県債 | 1,867億26百万円 |
| うち臨時財政対策債 | 1,200億円 |
| 緑入金 | 397億97百万円 |
| うち財政調整基金 | 180億円 |
| 諸収入等 | 2,668億68百万円 |

歳出内訳

1. 「新輝け!ちば元気プラン」の推進

| | |
|----------------------|-------------|
| (1) 県内経済の活性化 | 2,027億52百万円 |
| (2) 農林水産業の振興と社会基盤づくり | 954億7百万円 |
| (3) くらしの安全・安心の確立 | 382億92百万円 |
| (4) 子ども・子育て世代への支援の充実 | 613億89百万円 |
| (5) 医療・福祉の充実 | 243億32百万円 |
| (6) 環境・文化施策の推進 | 47億58百万円 |
| 小計 | 4,269億30百万円 |

2. その他

| | |
|------------------|-------------------------------------|
| (1) 人件費 | 5,756億58百万円 |
| ・知事部局 | 666億34百万円 |
| ・教育庁 | 3,863億54百万円 (うち小中学校教職員 2,641億35百万円) |
| ・警察本部 | 1,226億70百万円 |
| (2) 社会保障費 | 2,667億94百万円 |
| (3) 公債費 | 2,024億29百万円 |
| (4) その他(税関係交付金等) | 2,635億10百万円 |
| 小計 | 1兆3,083億91百万円 |

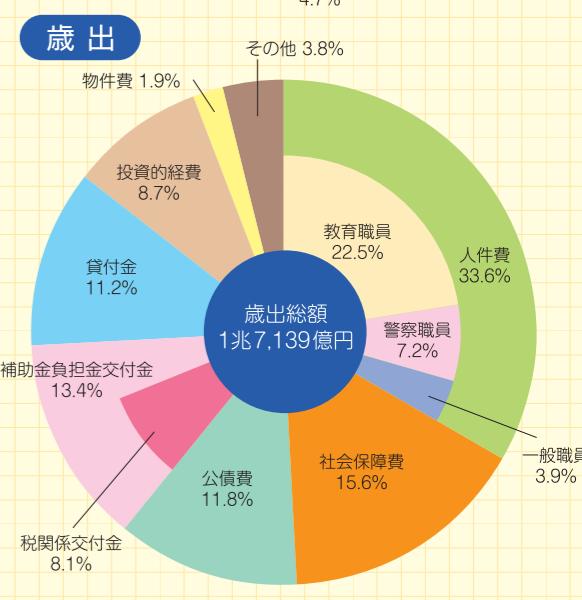
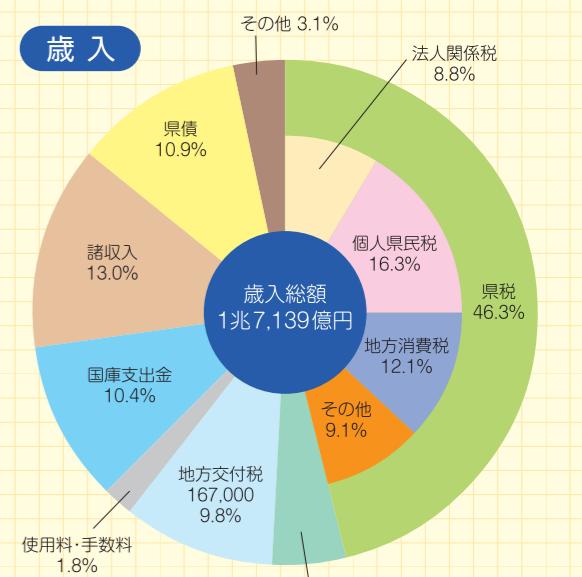
※「1 総合計画の推進」における214億21百万円を含む。

【参考】国の補正予算に伴う27年度2月補正予算

| | |
|------------------|-----------|
| (1) 地方創生加速化交付金事業 | 7億74百万円 |
| (2) その他の国の補正予算対応 | 170億79百万円 |
| 小計 | 178億53百万円 |

「新輝け!ちば元気プラン」の推進に係る事業費の合計 4,447億83百万円

一般会計当初予算の状況(グラフ)



地方消費税の税率引上げによる增收分については、全額、

社会保障関係経費の財源に充てています。

●地方消費税のうち、税率引上げによる增收分 岁入 441億円

●社会保障関係経費のうち、一般財源の額 岁出 2,685億円